令和元年度四季のウォーク「

(12 (tr) (5) (#)

第72号

スポーツ推進委員だより

発行: 令和2年3月31日

羽村市スポーツ推進委員協議会 羽村市羽加美1-29-5 羽村市スポーツセンター内 電話042(555)0033

変見事な作りでした。 に添えるよう今後も計画をしてま もありましたの また初めて参加された方からも 度も参加されたリピー 立競技場はほぼ完成してお は大変きれ き続き実施してほし 「このような機会でないと都内ウ 資館の (見学) いでした。 庭は大変広く、 次回も多くのご はできないので引 皆様 い」との要望 。これまで何しており、大 のご期: \dot{O}

を歩き東京メトロ四ツ谷駅の あります。)、新宿歴史博物館 さん」ゆかりの於岩稲荷(2 ルまでの約 をとおり、「四谷怪談で有名なお岩 に向けて建設中の新国立競技場 加を得て 和 そして来年の東京ミロオリ・ 迎賓館、 和最 元年 ズの本拠地・明治神宮 JR 9 四ツ谷駅からスター 蒸し暑い中ではありま 実施しまし 月 プロ野球ヤクルト 29 日 四季の (日)に 楽しく歩きま 曇り空 62 など か所 野球 名 パ ラ 前





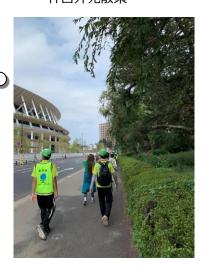
迎賓館周辺散策



御観兵榎

☆第72号の主な内容

- 四季のウォーク「I」(令和元年度)
- 第37回小学生ドッジボール大会
- 多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業 「障害者スポーツのススメ」
- 研究協議会、研修会報告
- 活動及び支援活動報告



左手には新国立競技場



通称、「お岩さん」

37回小学生ドッジボール大会

られ 多数の声援の中で熱戦が繰り広げ ツセンター 和 - ツジボ-ました。 合計 15 チーム 34 名が参加し、 元年 12 において、 月 ル大会が行われまし 14 日 $\widehat{\pm}$ 第 37 ス 口 ポ 小学

第 準 優 3 優 位 勝 勝

奈賀なっとう

2

Α

D

T e

a

m

S I R I U S

あづあづぽん



第3位までの各チームです



優勝、おめでとうございます!



試合前に気合を入れます! ボールをよく見てよけます



ラインクロスに気をつけて!



素早いボール回しに審判も必死の判定!

願

れ

から

も関係者皆様のご協力をおしたいと思いますので、こ



パス回しを早く行うことも大事です



パス回しれない一次 パス回し ました。 しまし どもたちの成長につながるような ではないでしょうか。 参 が印象的でした。 メントで 抽選会によっ 成長を実感できる大会となったの 番での成果や反省を踏まえて自己 ねた練習の重要性を再認識し、 読みにくい好ゲームとなりま 5チー 加した選手それぞれが、 まったチームも含め、 者会議でのご意見を踏まえ、 形で声を出して連携している姿 Δ 来年度もこれまでの反省点や監 決勝戦は、 が優勝となりました。 僅差で「H2-A が 合は、 しくも予選リーグで敗退して 決勝、 をチーム全体で受けとめ 守備では、 からの攻撃が多く見られ 戦必勝で臨む中、 で争わ 最後まで試合展 どの 選リー ナ 組み合わせを決定 チー メントに進出し れ 相手チー グの上位 た決勝トー D T ムも負けら 本大会に 積み重 素早 した ムの 11チ 開 a 子 本 V m

ツ プ ²⁰¹⁹

年予選 で優勝

「大学選手権

東日

ボッチ

、ヤ東京カ

た杏林大学の

ムをしました。

町村ボッチャ大会羽村市代表チ に武蔵野市で開催された東京都市

ムに選ばれました。

また優勝チ

ボッチャはむら大会

福祉 2 で行われました。 19 「障害者スポーツのススメ」 |センターとスポ 日 和 元 (火)、 1 3 11 12 月 ーツセンタ 月 17 8 日 日 (月 [日]

を問 参加 大会を開催しました。 この 加 せて延べ r. 目 わ カゝ できるスポーツであ が者は、 がず楽しむことができました。 大会で優勝した ック正式種目である は障害者と健常者がとも ③ は 第 1 職 ました。 場 197 回ボッ 学生を含むファミ 町 内会まで年代 ③はむら大会 参加 チャ ①
②
は
体 ŋ ルエキ は は 「ボ 3 月 ラ



 Δ

が、

令和2年2月16日(日)

と準優勝の

神明台_

 \mathcal{O} 2

東京カップ代表杏林大学チームの投球



優勝チーム、投球の瞬間



判定はいかに



ねらいを定めて!

回東京都市町村ボッチャ大会

市



第1回東京都市町村ボッチャ大会



ゲスト参加は、ボッチャ日本代表の廣瀬隆喜さん



優勝チーム「ベルエキップ」の皆さんと

ります では、 なって ミリー 、ます。 にて第 派遣による競技説明も行ってお 市町村から 大会が開催され ップ」が見事優勝を飾りました。 合わせください。 和2年2月 Ó で簡単に楽しめるル 、ます。 ボッチャは、 で、 具の貸し出しや推進委員 第2回の開催も決定して 1 ご興 東京都 57 スポ ムである「ベ チー 16 、味のある方はお ました。 日 ーツセンター 市 (目)、 ムが参加 仲間やファ 村 近隣 ボッ 武蔵 ル ルと チ

0

12月

15

日 ·

住

友金属鉱

ア

活動 支援活動

- 0 ツセンター、 セ 多 ンター) ススメ」(11 促 摩 進 事業 島 L 障 ょ 11 ス 月 月 害 ポ 17 F者スポーツ パーツ習慣定 19 日・ス 日• 福 祖 礼
- 0 江 委 令 東区深川スポーツセ 員会企画研修会(12 和元年度女性スポ ーツ 月7日・ 推進
- 0 0 ター) 会の 12 ス 着 多 ンススメ」 促 摩 進 月 事 島 8 業 L 日ボープ障 ょ ス チャ 害 ポ ス ポ 者] は ス ツ ーツセンスポーツと大

0

- 会第 ³⁷ ¹² 回 ボッ ·チャサ 12 月 小学生ド 14 ポ 日] ッジ ス タ ポ ĺ ボ 講 ッ 山習 セル 会 大
- 派武 校 遣 蔵 $\widehat{1}$ 野小学校ボ 青梅) 月 18 日 ツ 武蔵野 ヤ指常 小学者

0

0 チ 東 児童 ヤ(1月 館 ス 22日・東児童館) ポ 1 ツ の日 ボ

綱引き大会の一コマ

れ、市民の皆様もスポーツへの関各競技で代表選手も続々と発表さ

が、一

年後となりました。

ンピック・パラリンピック競技大世界の注目が集まる東京図オリ

編

後

記

強化の

重

一要性も再認識されており

い生活と適度な運

動による免疫力

1

自

| 粛の一

方で、

日

々の

規則正

しかし、

感染拡大予防やイベン

なります。

ます。

今後とも市民

 \mathcal{O}

皆

様と一

緒に

健

心れが、

みる・

トができるように、

私たち

広

推進委員は努めてまい

市

民の皆様がスポーツを「する・

ささえる」ことを楽しめる

高まっていることと思

います。

ますの 康増進

で、

ご協力をお願い

致しま

活

動をサ

ポ

ートしてま

'n

- 0 令 ゆとろぎ・2月8日・ ポーツセンター) ダー 和 元年度羽村市スポーツリ 養成講習会(1月25 22 日 日
- 0 大会(1月8 都綱引連盟会長杯 村市ふれあい 26 日 ス ポ ・綱引き 争 ッ セ

- 0 松化域林力 立研川修 令 センター) 2 月 15 l会(「市町村部」 2月8日・ 正元年度地域スポーツ支援 市 月15日・墨田区曳舟文女性総合センター・「全
- 0 遣(2月13日・松林小学校体)松林小学校ボッチャ指導者) 育 派
- 体育館) 大会(2月 第館 1 口 東 京 16 都 沿・武蔵野t都市町村ボン 市ッ : 総 合 ヤ

0

(2 月 障 害 者スポー 22 日 • ツフ 橋 大学 オ] 橋 ラ

0

派遣(2月27日・小作台小学校小作台小学校ボッチャ指導者



聖火リレー公式アンバサダーの石原さとみさん

ことが想定されるため、

羽村市に

これまで以上に必要な対策を取る

ミックを宣言したことで、

各国

が

中止となりました。

が

世界的な流行を示すパンデ

季のウォー

ク

_ II

」も残念ながら

進委員協議会で計

画していた四

状況を勘案しながら判断すること

おける4月以降の

スポーツ事業も

報 部 板 垣 毅 田 村芳 雄

正親和: 吉野思重 山 下 -博彦

続 編 集 後 記

東京2020 オリンピッ 聖火リレーリハーサル

スを使用したリハーサルが行わ準備のため、羽村市で実際のコ オ ました。 リンピック聖火リレー 令 和2 年2月 15 日 <u>±</u>, \mathcal{O} 本番 東京 'n] \mathcal{O}

ントの

自粛

や中止 止を目:

ス

0

の 感染防・

的に、

各種

イベ

2 月

後半

から

新

型

コ

口

ナウイ

りまし

た。

私たち

羽村市スポ が相次ぐ形とな

ーツ